

【さんすう】

<べんきょうすること>

◆「どこがちがうかな」（きょうかしよ1～2ページ）

(1) きょうかしよの 2つの えをみて ちがうところを  
みつけてみよう。

(2) どこがちがうか おうちの ひとに おはなしを  
してみよう。

◆「なかまはどれ」（きょうかしよ3～5ページ）

(1) 3ページから5ページまでの えをみて なかまを  
みつけよう。

(2) どんな なかま なのか おうちの ひとに おはなしを  
してみよう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆「どこがちがうかな」（教科書P1～2）

(1)→ 違うところに印を付けさせたり、「いくつあるかな？」と問いかけたりしながら子どもに取り組ませてください。

(2)→ 違いを説明させるとき、「数」や「図形」など、今後の算数の学習につながる気づきをしている場合は、おおいに子どもを褒めてあげてください。

◆「なかまはどれ」（教科書P3～5）

(1)→ 同じ種類の仲間を考えさせるときは、「○匹」、「△こ」、「□本」、「■人」などにも着目させることが大切です。

※「咲いている花」と「つぼみの花」を分けて仲間と捉えたり、「チューリップ」と一つの仲間と捉えたりするなど、色々な仲間の作り方を子どもが見つけたときには、子どもを褒めてあげてください。

